

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 三菱ケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-8251 東京都千代田区丸の内1-1-1 パレスビル	
本票作成	部署名：三菱ケミカル株式会社 岡山事業所 企画管理部				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	石油化学系基礎製品製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	三菱ケミカル株式会社 岡山事業所		倉敷市潮通3丁目10番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和5年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 0.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成30年度)			目標年度 (令和5年度)					
	639,852 t CO ₂			639,852 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成30年度) の排出量					
	①	三菱ケミカル株式会社 岡山事業所		639,852 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成30年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ活動を推進してきた結果、既に大幅な省エネ、CO₂削減を達成している。
 今後の活動は、現状のエネルギー消費量、CO₂排出量を維持しながら、生産性を高めていくことを事業の目標として推進していくので、今後5年間は、CO₂排出量の現状維持を目標として掲げる事とする。
 尚、2019年4月に、三菱ケミカル(株)と日本合成化学工業(株)が経営統合したので、今後の活動は従来2社を統合したものとなる。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・推進体制： 岡山事業所組織に順ずる
- ・ISO14001認定取得： 2000/03
- ・岡山事業所RCレポート発行： 2004年度～ 毎年実施

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
三菱ケミカル(株)岡山事業所 日本合成化学工業(株)水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・溶剤製造装置 廃ガス焼却炉運転最適化による省エネ ・場内水銀灯のLED化

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
三菱ケミカル(株)岡山事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素製造装置 原料空気圧縮機更新による省エネ ・溶剤製造装置 主留塔の運転条件最適化による省エネ ・送水ポンプの自動制御、運用改善による省エネ ・冷水塔用インバータ周波数の見直しによる省エネ ・空気圧縮機更新に伴う高効率機器導入 又は経路及び制御システムの変更による省エネ

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

特記事項なし